

都立大森高校 平成31年度 年間授業計画

教科：（英語）科目：（英語表現Ⅰ） 対象：（第1学年A組 ～F組）

単位数： 2単位

教科担当者：（ AB組：岩木◎、金子◎、 染谷◎ ）（ CD組：中谷◎、染谷◎、田島◎ ）（ EF組：染谷◎、田中◎、田島◎ ）

使用教科書 Vivid English Expression Ⅰ （第一学習社）

使用教材 スクエア英文法ドリル（桐原書店）

	指導内容 【年間授業計画】	科目（英語表現Ⅰ）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定時数
4月	L e s s o n 1	・be動詞および一般動詞の「現在形」の基本的な用法や表現を理解している。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	
		・be動詞および一般動詞の「現在形」を用いて、適切な表現で書くことができる。		6
5月	L e s s o n 2	・「疑問文」の用法や内容を理解していて、表現できる。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	
	L e s s o n 6	・「現在進行形」および「過去進行形」を用いて、適切な表現で書くことができる。		8
6月	L e s s o n 7	・「未来表現」を用いて、即興で話したり、対話したりして表現することができる。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	
	L e s s o n 8	・継続および経験を表す「現在完了形」を用いて、適切な表現で書くことができる。		8
7月	L e s s o n 9	・「助動詞」（can、may、 must 、 have to）を用いて、適切な表現で書くことができる。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	
	L e s s o n 10	・「助動詞」（should）を用いて、適切な表現で書くことができる。		4
9月	L e s s o n 11	・「受動態」を用いて、即興で話したり、対話したりして表現することができる。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	
	L e s s o n 12	・「受動態」を用いて、適切な表現で書くことができる。		8
10月	L e s s o n 17	・「動名詞」を用いて、即興で話したり、対話したりして表現することができる。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	
		・「動名詞」を用いて、適切な表現で書くことができる。		8
11月	L e s s o n 13	・「不定詞」の名詞的用法を用いて、適切な表現で書くことができる。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	
	L e s s o n 14	・「不定詞」の形容詞的用法および（It`（for－）to…）の用法を用いて、即興で話したりできる。		8
12月	L e s s o n 15	・「不定詞」の副詞的用法を用いて、適切な表現で書くことができる。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	
	L e s s o n 18	・「現在分詞」および「過去分詞」を用いて、適切な表現で書くことができる。		4
1月	L e s s o n 19	・「比較級」および「最上級」の基本的な用法や表現を理解している	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	
	L e s s o n 20	・「比較級」および「最上級」を用いて、適切な表現で書くことができる。		6
2月	L e s s o n 21	・「関係代名詞」（who、which）を用いて対話したりして表現することができる。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	
		・「関係代名詞」（who、which）を用いて、適切な表現で書くことができる。		6
3月	L e s s o n 22	・「関係代名詞」（that、 whose）を用いて対話したりして表現することができる。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	
		・「関係代名詞」（that、 whose）を用いて、適切な表現で書くことができる。		4

都立大森高校 平成31年度 年間授業計画

教科：（英語）科目：（コミュニケーション英語Ⅰ） 対象：（第1学年A組～F組）

単位数： 4単位

教科担当者：（A組：中谷◎、及川◎）（B組：岩木◎、中里◎）（C組：中里◎、中谷◎）

（D組：茂木◎、岩木◎）（E組：岩木◎、中里◎）（F組：中里◎、岩木◎）

使用教科書 All Aboard! Communication English I（東京書籍）

使用教材 フレーズで英単語3000（浜島書店）

	指導内容 【年間授業計画】	科目（コミュニケーション英語Ⅰ）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定時数
4月	Pre-Lesson1 2種類の動詞	be動詞と一般動詞	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	10
	Pre-Lesson2 否定文と疑問文	be動詞の否定文・疑問文 一般動詞の否定文・疑問文		
5月	Lesson 1	日本人高校生のさおりが海外の高校生とのEメール交換を通して、自己紹介を行う。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	12
		動詞の過去形を理解させる。		
6月	Lesson 2	人物の背景や魅力について学習する。自分の好きな人物について英語で紹介する。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	18
		進行形：〈be動詞＋動詞の-ing形〉進行形を習得させる。		
7月	Lesson 3	日本のアニメやマンガといったポップカルチャーを学ぶ。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	8
		助動詞can, should, willを学ぶ。		
9月	Lesson 4	海外の観光地について書かれたメールを通してその魅力について学習する。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	15
		to不定詞：〈to＋動詞の原形〉を習得させる。		
10月	Lesson 5	高校生の夢や目標について知り、自分の将来について考える。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	18
		動名詞について理解を深める。		
11月	Lesson 6	江戸時代の浮世絵をに関する日本人高校生さおりのスピーチを読む。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	18
		受身形を学ぶ。		
12月	Lesson 7	地球温暖化や絶滅危惧種であるコウテイペンギンについて知る。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	6
		現在完了形を習得する。		
1月	Lesson 8	国際宇宙ステーションの船長となった若田光一さんについての情報を読み、船長の重要な職務に対する若田さんの考えを学ぶ。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	14
		itの用法		
2月	Lesson 9	第二次世界大戦後の沖縄の惨状とそれを救おうとしたハワイの沖縄出身の日系アメリカ人について学ぶ。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	14
		関係代名詞：who, which		
3月	Lesson 10	学校で教育を受ける権利を求めて立ち上がった少女マララさんと彼女の考えについて学ぶ。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	8
		比較表現：形容詞の原級・比較級・最上級		

都立大森高校 平成31年度 年間授業計画

教科：（英語）科目：（コミュニケーション英語Ⅱ） 対象：（第2学年A組 ～F組）

単位数： 4 単位

教科担当者：（A組：和久田◎、宮井◎）（B組：田中◎、宮井◎）（C組：田中◎、和久田◎）

（D組：田中◎、和久田◎）（E組：宮井◎、和久田◎）（F組：田中◎、宮井◎）

使用教科書 All Aboard! Communication EnglishⅡ（東京書籍）

使用教材 スクエア英文法ドリル（桐原書店）
フレーズで英単語3000（浜島書店）

	指導内容 【年間授業計画】	科目（コミュニケーション英語Ⅰ）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定時数
4月	Lesson 1	身近な行事について、英語で述べることができる。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	9
		比較級の文法を理解し、表現する。		
5月	Lesson 2	自分がどういう人物なのかを、英語で伝えることができる。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	12
		関係代名詞の文法を理解し、表現する。		
6月	Lesson 3	野生動物と自然環境について、英語で述べることができる。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	16
		間接疑問文の文法を理解し、表現する。		
7月	Lesson 4	科学技術の発達と未来の社会について、英語で述べることができる。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	6
		分詞の文法を理解し、表現する。		
9月	Lesson 5	日本の伝統文化について、英語で述べることができる。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	10
		不定詞の文法を理解し、表現する。		
10月	Lesson 6	未来に残したい景色について、英語で述べることができる。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	16
		目的語となるifの用法を理解し、表現する。		
11月	Lesson 7	身のまわりの人や地域を元気づけるためにできることについて英語で述べることができる。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	15
		知覚動詞の文法を理解し、表現する。		
12月	Lesson 8	自分の好きな場所について、英語で述べることができる。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	7
		関係副詞の文法を理解し、表現する。		
1月	Lesson 9	自分の関心がある食糧事情について、根拠を示しながら、英語で説明することができる。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	13
		使役動詞の文法を理解し、表現する。		
2月	Lesson 10	身のまわりの社会や世界で起こっている問題について、英語で述べることができる。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	5
		分詞構文の文法を理解し、表現する。		
3月	Lesson 10	身のまわりの社会や世界で起こっている問題について、英語で述べることができる。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	8
		分詞構文の文法を理解し、表現する。		

都立大森高校 平成31年度 年間授業計画

教科：（外国語（英語））科目：（コミュニケーション英語Ⅲ） 対象：（第3学年A組～H組）

単位数：4単位

教科担当者：（AB組：及川 ㊟ 染谷 ㊟ 茂木 ㊟ ）（CD組：及川 ㊟ 染谷 ㊟ 茂木 ㊟ ）

（EF組：及川 ㊟ 染谷 ㊟ 茂木 ㊟ ）

使用教科書

ALL Aboard! Communication EnglishⅢ 東京書籍

使用教材

フレーズで英単語3000 浜島書店

	指導内容 【年間授業計画】	科目（コミュニケーション英語Ⅲ）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定時数
4月	Lesson 1	アマミホシゾラフグの生態について読み、その特徴を学ぶ。 動詞の現在形・過去形 生き物について写真を示しながら説明する。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	8
5月	Lesson 2	ガウディのデザインによるユニークな建築物の特徴とバルセロナにおけるそれらの意味について学ぶ。 現在完了形 建築物について紹介するレポート番組を作る。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	11
6月	Lesson 3	硬貨・紙幣のデザインを通してその国や地域を象徴するものについて学ぶ。 不定詞・動名詞 世界で使われている硬貨について発表する。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	17
7月	Lesson 4	広島で戦争中に路面電車の運転士となった女子生徒、幸子さんの経験について学び、路面電車が広島の復興に果たした役割について考える。 受け身 訪れた場所についてまとまりのある文章を書く。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	7
9月	Lesson 5	手書きの手紙を送るハナさんの取り組みについて学ぶ。 関係代名詞 人の悩みに対してアドバイスのメールを書く。	定期考査の得点及び平常点、小テスト、提出物等に基づき行う。	14
10月	Lesson 6	世界自然遺産に登録された小笠原諸島の現状と直面する問題について学ぶ。 仮定法過去 論題について意見を整理してショートディベートを行う。	定期考査の得点及び平常点、小テスト	15
11月	Lesson 7	秦の始皇帝と彼が作らせた兵馬俑の謎について学ぶ。 関係代名詞：〈, who〉 〈, which〉 史跡についてまとまりのある文章を書く。	定期考査の得点及び平常点、小テスト	17
12月	Lesson 8	普段身につけている洋服がどこから来たのか考え、また、エシカル・ファッションについて学ぶ。 後置修飾の分詞 論題について意見を整理してショートディベートを行う。	定期考査の得点及び平常点、小テスト	8
1月	Lesson 9	エネルギー問題について日本と中米の国コスタリカを比較しながら学ぶ。 比較表現 エネルギー問題について国や地域を比較して発表する。	定期考査の得点及び平常点、小テスト	8
2月				
3月				